

新デザインの採用でゴミ収集車のイメージを一新！
プレス式ゴミ収集車 新型「4トン プレスパック®」を発売

極東開発工業株式会社（本社：兵庫県西宮市甲子園口6丁目1番45号 社長：筆谷 高明 特装車事業、環境事業、パーキング事業 等）は、プレス式ゴミ収集車「4トン プレスパック」を新型にモデルチェンジし、平成23年7月27日から新発売いたします。

新製品は、今までのごみ収集車のイメージを一新する曲線を基調とした滑らかなデザインを採用し、LED リヤフィニッシャーやボデーサイドスチフナ（補強柱）など、デザイン性および機能性に優れた装備を採用しました。

当新機種の投入により、ゴミ収集車市場での拡販を図り、シェアアップを目指します。

極東開発グループでは、製品ラインナップの強化に努め、お客様の多様なニーズにお応えします。



新型「4トン プレスパック」

新型「4トン プレスパック[®]」のポイント

1. デザインを一新

美しく滑らかな曲線をテーマとしたサイドカバーや、インナーライドカバー（※）の採用など、美観と機能性を両立したデザインに生まれ変わりました。ごみ収集車の新しいスタンダードです。

（※オプションにて軽い操作感覚のアルミシャッターカバーやアウターライドカバーもご用意しています。）



新デザインのサイドカバーと
インナーライドカバー

2. LED リヤフィニッシャーを採用

PTO スイッチに連動して投入部上部のリヤフィニッシャーが点灯し、夜間作業時の視認性を確保。安全性が向上します。（※PTO＝パワーテイクオフ（動力取り出し機構））



LED リヤフィニッシャー

（夜間作業時におけるイメージです。）

3. ボデーサイドスチフナ（補強柱）を標準装備

ボデーサイドパネル上下部にスチフナを標準装備。ボデーの剛性を向上させると共に、溶接線のない美しく力強い外観を実現しました。



ボデーサイドスチフナ

4. 静音性が向上

より低いエンジン回転数での作業が可能となり、静音性が向上しました。

販売価格(希望小売価格)

4,850千円～6,260千円 (税込み・シャシ価格を除く)

※ボデー容積 (6.2 m³～12.2 m³) により異なります。

販売目標

年間 400 台 (平成 24 年 3 月期)

<広報お問合せ先>

極東開発工業株式会社 経営企画部

〒663-8545 兵庫県西宮市甲子園口 6-1-45

電話 (0798) 66-1500 F A X (0798) 66-8146

ホームページアドレス <http://www.kyokuto.com/>

※製品のご商談に関するお問い合わせにつきましては、お近くの営業所までご連絡いただきますようお願い申し上げます。